

【表紙】

【提出書類】	内部統制報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の4第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年6月26日
【会社名】	東京製綱株式会社
【英訳名】	TOKYO ROPE MFG. CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 原 田 英 幸
【最高財務責任者の役職氏名】	該当なし
【本店の所在の場所】	東京都江東区永代2丁目37番28号
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【財務報告に係る内部統制の基本的枠組みに関する事項】

当社代表取締役社長 原田英幸は、当社、連結子会社及び持分法適用会社（以下、「当社グループ」という。）の財務報告に係る内部統制の整備及び運用に責任を有しており、企業会計審議会の公表した「財務報告に係る内部統制の評価及び監査の基準並びに財務報告に係る内部統制の評価及び監査に関する実施基準の改訂について（意見書）」に示されている内部統制の基本的枠組みに準拠して財務報告に係る内部統制を整備及び運用しております。

なお、内部統制は、内部統制の各基本的要素が有機的に結びつき、一体となって機能することで、その目的を合理的な範囲で達成しようとするものであります。このため、財務報告に係る内部統制により財務報告の虚偽の記載を完全には防止又は発見することができない可能性があります。

## 2 【評価の範囲、基準日及び評価手続に関する事項】

（１）財務報告に係る内部統制の評価は、当事業年度の末日である2025年3月31日を基準日として行われており、評価に当たっては、一般に公正妥当と認められる財務報告に係る内部統制の評価の基準に準拠しました。

（２）本評価においては、連結ベースでの財務報告全体に重要な影響を及ぼす内部統制（全社的な内部統制）の評価を行った上で、その結果を踏まえて、評価対象とする業務プロセスを選定しています。当該業務プロセスの評価においては、選定された業務プロセスを分析した上で、財務報告の信頼性に重要な影響を及ぼす統制上の要点を識別し、当該統制上の要点について整備及び運用状況を評価することによって、内部統制の有効性に関する評価を行いました。

（３）財務報告に係る内部統制の評価の範囲及び当該評価範囲を決定した手順、方法、根拠等は以下の通りです。

財務報告に係る内部統制の評価の範囲は、当社並びに連結子会社及び持分法適用会社について、財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性の観点から必要な範囲を決定しました。財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性は、財務報告に対する金額的及び質的影響並びにその発生可能性を考慮して決定しており、全社的な内部統制の評価結果を踏まえ、業務プロセスに係る内部統制の評価範囲を合理的に決定しました。当社グループは、主として鋼索鋼線、スチールコード、開発製品、産業機器等の製造販売を営む製造業であり、事業活動の規模を表す指標として売上高が妥当であると判断しました。また、質的影響及び発生可能性については、損益の状況、輸出取引の多寡、各社の棚卸資産残高等の定性評価と、売上高等に対する不正リスク評価を実施しました。

業務プロセスに係る内部統制につきましては、以下の通りです。

### 重要な事業拠点の選定

全社的な内部統制の評価が良好であることを踏まえ、各事業拠点における当連結会計年度の事業計画の売上高（連結会社間取引消去後）の金額がおおむね3分の2程度に達している4事業拠点を重要な事業拠点に選定しました。更に、売上高に占める輸出取引の割合が比較的多いこと、棚卸資産残高が比較的多いこと等を考慮し、売上高の3分の2程度に含まれていない1事業拠点について、個別に重要な事業拠点に追加しました。

### 対象業務プロセス

当社グループは、製造及び販売が主な収益獲得活動であることから、重要な事業拠点の事業目的に大きく関わる勘定科目は、売上高、売掛金及び棚卸資産に至る業務プロセスを評価の対象としました。更に、選定した重要な事業拠点に関わらず、それ以外の事業拠点も含めた範囲について、重要な虚偽記載の発生可能性が高く、見積りや予測を伴う重要な勘定科目に係る業務プロセスやリスクが大きい取引を行っている事業又は業務に係る業務プロセスを財務報告への影響を勘案して重要性の大きい業務プロセスとして評価対象に追加しております。具体的には、当社における税金計算及び税効果プロセス、退職給付会計プロセス等を評価対象としております。

## 3 【評価結果に関する事項】

上記の評価の結果、当事業年度末日時点において、当社グループの財務報告に係る内部統制は有効であると判断いたしました。

## 4 【付記事項】

該当事項はありません。

## 5 【特記事項】

該当事項はありません。